

# クイックスタートガイド

- この「クイックスタートガイド」では、プロジェクター（本機）の基本的な操作方法をパソコンとの接続を例にして説明しています。詳しい説明は、User's Manual CD-ROM 内の「取扱説明書 [詳細版]」をご覧ください。
- 本機を使用する前に、「取扱説明書 [簡易版]」の冒頭に記載している“安全上の注意事項”を必ずお読みください。

（※ NP905J/NP901WJ は、日本国内向けモデルです）

## ステップ1 設置する

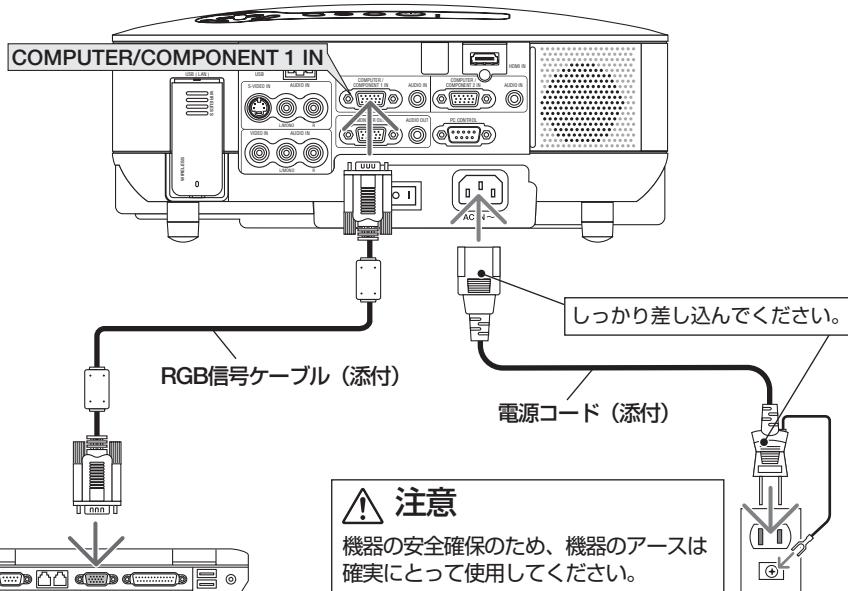
お好みの画面サイズになるように、本機を置く位置を決めます。

- ⌚ 取扱説明書 [簡易版]
  - ・NP905Jの場合：34ページ
  - ・NP901WJの場合：35ページ

## ステップ2 接続する

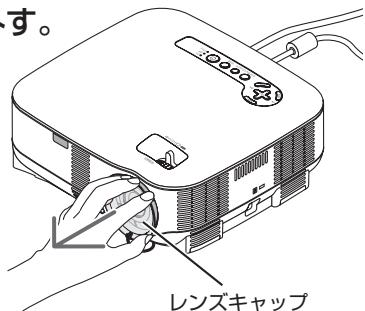
① RGB 信号ケーブルを接続する。

② 電源コードを接続する。



# ステップ③ 電源を入れる

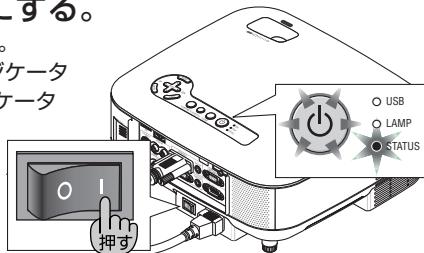
## ① レンズからレンズキャップを取り外す。



レンズキャップ

## ② 主電源スイッチを「I(入)」にする。

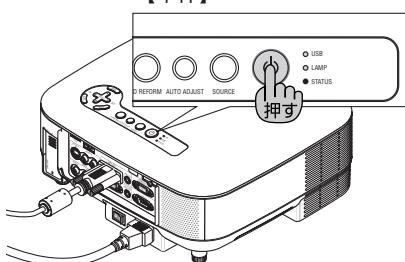
- しばらくするとスタンバイ状態になります。  
スタンバイ状態になると、POWER インジケーターがオレンジ色で点灯し、STATUS インジケーターが緑色で点灯します。



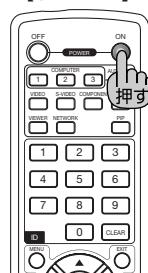
## ③ スタンバイ状態になったのを確認し、(POWER) ボタンを 2 秒以上押す。

- リモコンで操作する場合は、POWER (ON) ボタンを 2 秒以上押します。  
STATUS インジケーターが消灯し、しばらくして POWER インジケーターが点滅し始めます。

【本体】



【リモコン】



### 参考

ご購入後はじめて電源を入れたときは  
「LANGUAGE」画面が表示されます。  
〔SELECT ▼▲◀▶〕ボタンで「日本語」を  
選択し、〔ENTER〕ボタンで決定してください。

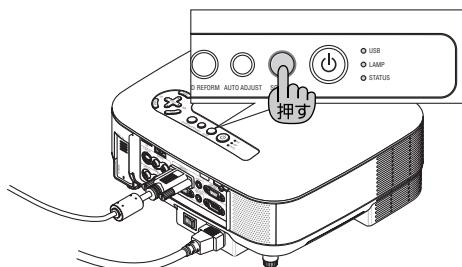


# ステップ4 信号を選択する

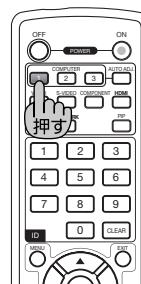
- ① 本機に接続しているパソコンの電源を入れ、**(SOURCE)**ボタンを1秒以上押す。

・リモコンで操作する場合は、**(COMPUTER 1)**ボタンを押します。

【本体】



【リモコン】



## 参考

### ●ノートパソコンの画面がうまく投写できない場合

ノートパソコンの外部出力（モニタ出力）設定を外部に切り替えてください。

- ・Windows の場合はファンクションキーを使います。

**[Fn]** キーを押したまま **(-/□)** などの絵表示や **(LCD/VGA)** の表示があるファンクションキーを押すと切り替わります。しばらく（プロジェクターが認識する時間）すると投写されます。

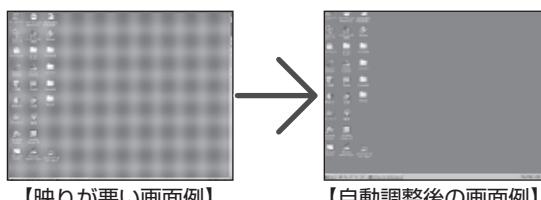
#### 【パソコンメーカーとキー操作の例】

|                     |                             |
|---------------------|-----------------------------|
| <b>[Fn] + [F3]</b>  | NEC、Panasonic、GATEWAY、SOTEC |
| <b>[Fn] + [F4]</b>  | HP                          |
| <b>[Fn] + [F5]</b>  | TOSHIBA、SHARP、MITSUBISHI    |
| <b>[Fn] + [F7]</b>  | SONY、IBM、HITACHI、Lenovo     |
| <b>[Fn] + [F8]</b>  | DELL、EPSON                  |
| <b>[Fn] + [F10]</b> | FUJITSU                     |

※詳しい操作は、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

### ●画面の端が切れている場合

パソコンの画面を投写したときに、画面の端が切れていたり、映りが悪いときは、**(AUTO ADJ.)** ボタンを押して自動調整を行ってください。



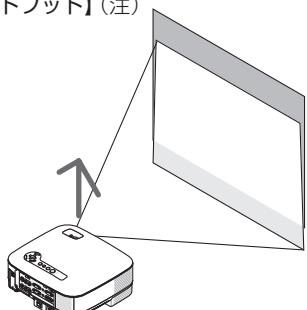
【映りが悪い画面例】

【自動調整後の画面例】

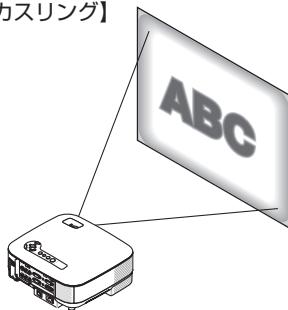
# ステップ5

## 投写画面の位置と大きさを調整する

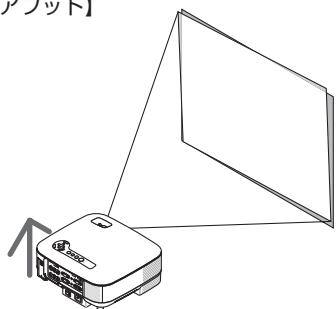
投写角度（投写画面の高低）の調整  
【チルトフット】（注）



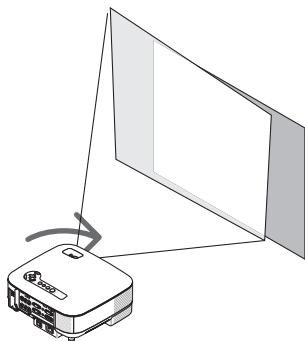
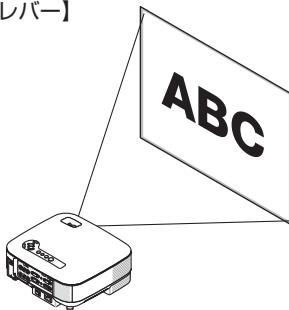
投写画面のフォーカス合わせ  
【フォーカスリング】



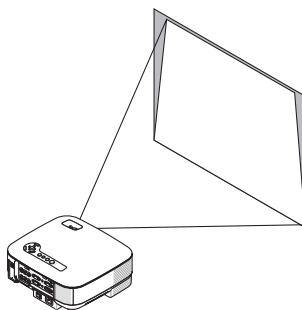
投写画面の左右の傾きの調整  
【リアフット】



投写画面の大きさの微調整  
【ズームレバー】



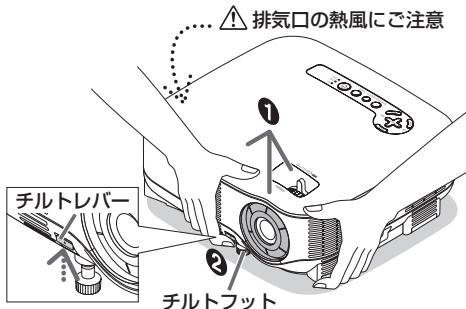
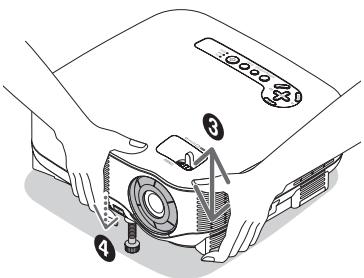
投写画面の台形歪み補正【台形補正】



（注）オンスクリーンメニューの「自動台形補正」を「オン」に設定している場合は、本機の投写角度（投写画面の高低）を変更すると、自動台形補正機能が働きます。（ 5ページ）

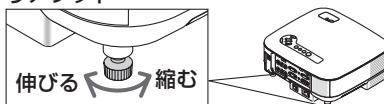
## 投写角度(投写画面の高低)の調整と左右の傾きの調整【チルトフット】

- 投写画面をスクリーンに合わせてください。
- ① 本機の前部を持ち上げる。
  - ② チルトレバーを押し上げる。
  - ③ チルトレバーを押したまま、本機の投写角度を調整する。
  - ④ 角度を固定したいところでチルトレバーから指を離す。



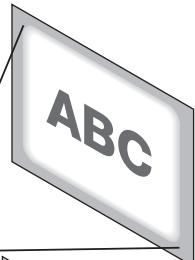
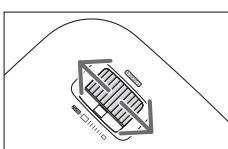
左右が傾むいている場合は、本体背面の左右にあるリアフットを回して調整してください。

リアフット



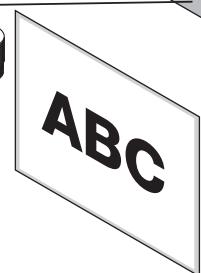
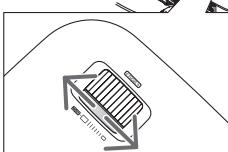
## 投写画面のフォーカス合わせ【フォーカスリング】

フォーカスリングを左右に回す。



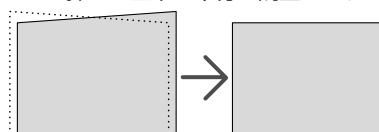
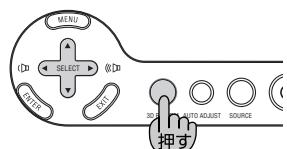
## 投写画面の大きさの微調整【ズームレバー】

ズームレバーを左右に動かす。

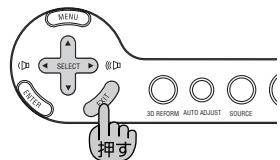
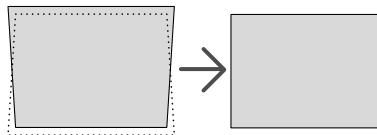


## 台形歪みを調整する【台形補正】

- ① **(3D REFORM)** ボタンを押すと、投写画面に「台形補正」画面が表示されます。
- ② **(SELECT ▼/▲)** ボタンを押して、「水平」または「垂直」を選択します。  
水平歪みの調整：「水平」を選択し、**(SELECT ◀/▶)** ボタンを押して上下を平行に調整します。



垂直歪みの調整：[垂直] を選択し、(SELECT◀/▶) ボタンを押して左右を平行に調整します。



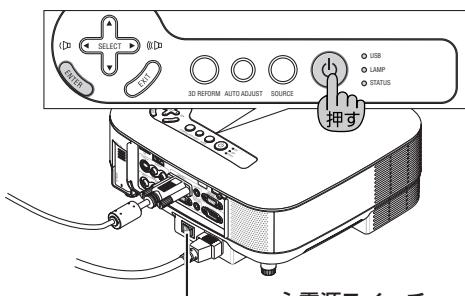
- ③ (EXIT) ボタンを押すと、調整バーが消えます。

## ステップ6 電源を切る

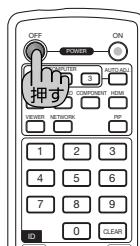
### 1 (POWER) ボタンを押す。

・リモコンで操作する場合は、POWER (OFF) ボタンを押します。

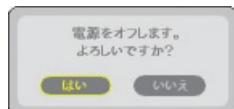
【本体】



【リモコン】



電源オフ確認メッセージが表示されます。



### 2 ENTER ボタンを押す。

ランプが消灯し、冷却ファンがしばらく回転します。冷却ファンの回転が終了すると、電源が切れスタンバイ状態になります。

スタンバイ状態になると、POWERインジケータがオレンジ色で点灯し、STATUSインジケータが緑色で点灯します。



### 3 スタンバイ状態になったのを確認し、主電源スイッチを「○(切)」にする。

本機の POWER インジケータが消え、主電源が切れます。

電源コードを取り外します。

